

LGBTQに関する取り組み指標「PRIDE 指標 2024」にて5年連続「ゴールド」を受賞しました

森永乳業は、一般社団法人 work with Pride(※)が策定する、LGBTQに関する企業の取り組みに対する評価指標「PRIDE 指標 2024」にて、5年連続で「ゴールド」を受賞し、11月14日(木)に行われた「work with Pride 2024」カンファレンスにて表彰されました。

※ 企業などの団体において、性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体



当社は、2018年を「ダイバーシティ元年」として、当社におけるダイバーシティ&インクルージョンの目的や優先施策を整理し、全社員に啓発する活動を行い、様々な施策を行ってまいりました。

【主な施策】

- ・社内相談窓口の設置
(性自認や性的指向に関する相談・性別を変えて働きたいという相談・カミングアウトに関する相談 など)
- ・LGBTQに関する学習会(全国事業所へオンライン発信)や、他食品企業と合同でLGBTQ講演会の開催
- ・LGBTQ人財を雇用する際のポイントや、カミングアウトされた際の対応などを定めた「LGBTQ人財の雇用に関するガイドライン」の策定・周知
- ・LGBTQやダイバーシティ理解促進のためのeラーニングプログラムについて、マネジメント職の受講必須化
- ・全グループ会社社員を対象にLGBTQ基礎知識のeラーニングを実施
- ・自認する性に基づく通称名の使用を承認
- ・就職時のエントリーシート「性別欄」に「その他」項目の追加、社内人財管理ツールの性別非公開設定

今後も、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、人権に配慮したダイバーシティ経営を実践してまいります。

以上